

NOSAI

平成26年7月

創刊号

特集

第1回通常総代会

— 農の力を未来へつなぐ —

NOSAI 掲示板 — 10

みんなのひろば — 11

第1回通常総代会開催



山口県農業共済組合の第1回通常総代会が、去る6月13日、山口南総合センターで開催されました。

当日は、総代総数200名のうち、198名（本人出席107名、書面出席91名）の出席と、関係機関より多数の来賓を迎えました。

門出組合長の挨拶に続き、来賓の秋貞憲治山口県農林水産部理事、鈴木直全国農業共済協会常務理事、江藤寛二山口市経済産業部農林水産担当理事より祝辞をいただき、議事に入りました。

議長には、末永利男総代（山口市）が選出され、平成25年度の旧3組合の事業報告をはじめ、1組合として初めてとなる事業計画や収支予算等、提出された13議案は、慎重な審議を経て、すべて原案どおり可決承認されました。



議長を務められた末永利男総代（山口市）

議案

第1号議案

合併引継財務並びに剰余金処分案（不足金処理案）及び山口県農業共済組合連合会の編入継承財務並びに剰余金処分案（不足金処理案）の承認の件
旧組合の合併引継財務及び旧連合会の編入継承財務、剰余金処分案（不足金処理案）が承認される。

第2号議案

平成26年度事業計画（案）の設定並びに事務費賦課額、賦課方法の承認の件
各事業ごとの事業計画及び推進方策、賦課額、賦課方法が承認される。

第3号議案

役員選任承認の件
理事23名、監事3名の選任が承認される。

第4号議案

損害評価委員会選任承認の件
損害評価委員会40名の選任が承認される。
（8頁に関連記事）

第5号議案

山口県農業共済組合家畜診療所運営委員選任の件
水原孝之氏（山口県農林水産部畜産振興課長） 中間實徳氏（山口大学名誉教授） 児玉頼幸氏（山口県農林水産部団体指導室次長）他各家畜診療所運営協議会、運営委員会で選任された者が就任することを承認される。

第6号議案

平成26年度損害評価委員会委員手当、調整評価員手当、損害評価員手当、共済部長手当、女性部会委員手当の支給額並びに支給方法の承認の件

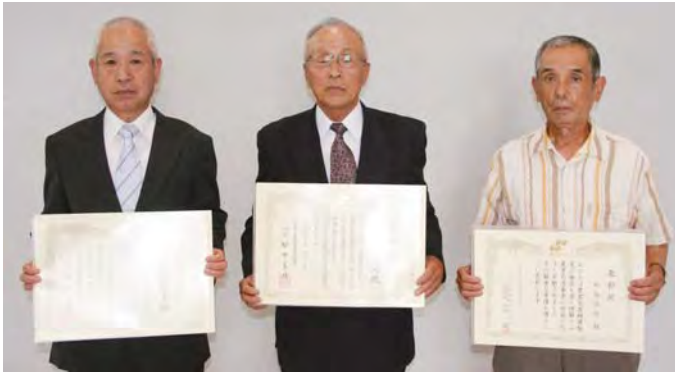
損害評価委員会委員89万4千円以内、調整評価員156万8千円以内、損害評価員1,251万5千円以内、共済部長3,071万1千円以内、女性部会委員20万円以内の支給が承認される。

第7号議案

平成26年度役員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
報酬額は、1,524万円以内の支給が承認される。

第8号議案

平成26年度家畜診療所運営委員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
報酬額は、10万円以内の支給が承認される。



代表で受賞された左から中村建夫氏、長安幸夫氏、松永信行氏

山口県農業共済組合長表彰

農業共済事業推進功績者表彰

山口市 阿武町 下関市
松永信行 原良治 藤田益夫

全国農業共済協会長表彰

1. 建物共済の部 事業推進功績者表彰

和木町	木村義則	山口市	岡田康弘	下関市	中野芳樹
周防大島町	河元秀雄	防府市	中村正規	長門市	大谷恭二
周南市	内山周一	萩市	奥山豊	美祿市	中村建夫

2. 農機具共済の部 事業推進功績者表彰

岩国市	鈴山浩	防府市	金重俊茂	長門市	笹尾善憲
柳井市	沖廣武彦	山口市	長安幸夫	美祿市	馬屋原眞一
周南市	中村文一	下関市	津田俊典		

(順不同・敬称略)

祝辞をいただいた来賓の方々

江藤寛二
山口市経済産業部
農林水産担当理事

鈴木直
全国農業共済協会
常務理事

秋貞憲治
山口県農林水産部
理事



説明をする門出組会長

附則第4条この内規は、平成26年6月13日から施行する。以上の内規が承認される。

付帯決議

本総代会の決議事項中、権利義務に関しないうる軽微な事項の修正並びに違算、誤字の訂正、法令その他行政庁の処分、またはこれに基づく指示による必要な字句の修正は理事會に一任することが承認される。

第9号議案
無事戻金支払額の承認の件
水稻3,777万443円以内、果樹(うんしゅうみかん)23万4千164円以内、果樹(なし)108万8千30円以内の支払が承認される。

第10号議案
農作物共済勘定特別積立金取崩し額の承認の件(集落営農等推進費に係る取崩し)
取り崩し額20万円以内が承認される。

第11号議案
農作物共済勘定特別積立金取崩し額の承認の件(損害防止委託に係る取崩し)
取り崩し額3,010万円以内が承認される。

第12号議案
余剰金の預け入れ先の承認の件
管内JA、山口県信用農業協同組合連合会、山口銀行、みずほ銀行、西京銀行、東山口信用金庫、ゆうちょ銀行、三井住友信託銀行に指定される。

第13号議案
役員選任に関する内規承認の件
山口県農業共済組合役員選任に関する内規
(目的)第1条この内規は、定款附属書役員選任規程に係る役員候補者の年齢に関する基準について定め、役員選任を円滑に行うことを目的とする。
(役員候補者)にすることのできない者第2条役員選任規程第5条に定める者のほか、就任の日の属する年の4月1日現在の満年齢が75歳以上の者は役員候補者となることができない。なお補欠選任を行う場合は、前任者に準ずる。
(改正手続)第3条この内規の改正は、総代の過半数によって定める。

平成26年度事業計画

● 目標総共済金額 **5,694億円**

NOSAIは7つの事業で安心をお届けします

 <p>農作物共済（水稲・麦） ● 面積 23,117ha ● 共済金額 145億5,174万円</p>	 <p>園芸施設共済 ● 棟数 4,123棟 ● 共済金額 8億2,070万円</p>
 <p>家畜共済 ● 頭数 33,233頭 ● 共済金額 31億6,732万円</p>	 <p>建物共済 ● 棟数 52,500棟 ● 共済金額 5,383億4,000万円</p>
 <p>果樹共済（うんしゅうみかん・なし） ● 面積 63ha ● 共済金額 1億3,201万円</p>	 <p>農機具共済 ● 台数 8,373台 ● 共済金額 122億8,439万円</p>
 <p>農作物共済（大豆・茶） ● 面積 581ha ● 共済金額 1億7,326万円</p>	

全国統一運動「信頼のきずな」未来を拓く運動の取り組みとして、生産現場での対話を積み重ね、本運動の目標“安心のネットを広げ 農家・地域の未来を拓こう”のもと災害による損失の補てんと損害の未然防止というNOSAIの役割を十分に発揮し、農家経営の安定と地域農業を支援できるように努めてまいります。

平成26年度 収支予算

業務収支予算

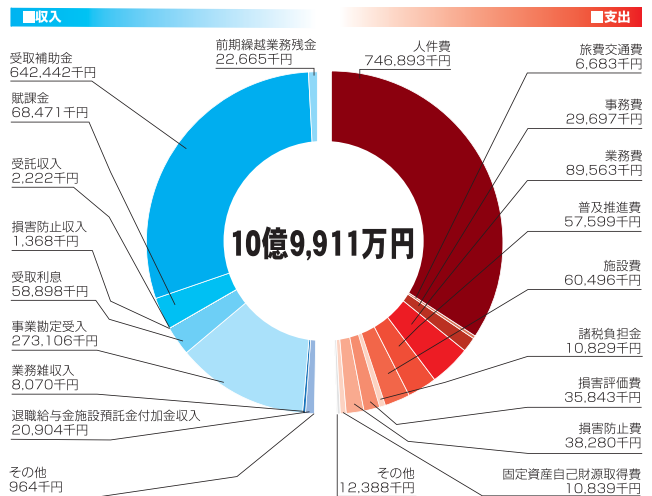
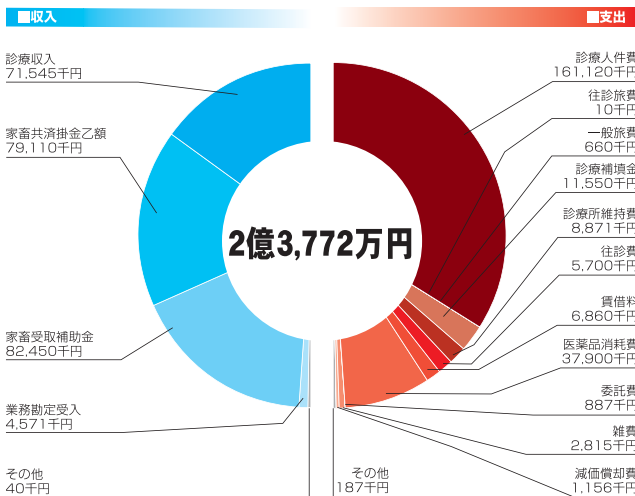
収入で最も多いのが、事務費
国庫負担金を主とする受取補助金で、全体の58%を占め、次が事業勘定受入（25%）で、任意共済掛金のうちの事務費賦課金分にあたり、組合の事業運営基盤を支えるための重要な収入源です。

支出では、人件費（68%）の次に業務費の割合が高く、これには会議費や共済（NOSAI）部長報酬などが含まれています。

診療所収支予算

収入で最も多いのが、35%を占める家畜受取補助金（関係市、町、JA並びに関係畜産組合からの運営助成金）で、次が家畜共済掛金乙額（掛金の内の獣医師技術料分33%）、更に診療収入（病傷事故診療収入など30%）です。

支出では、診療人件費（68%）の次に医療品消費費（家畜診療所の診療に要する医療品等代）が16%を占めています。





就任のご挨拶

組合長理事 門出 進

Profile

昭和20年生まれ、山口市出身。
平成10年3月から平成19年6月山口中央農業協同組合代表理事常務に就任。
平成20年6月から平成26年3月山口県中部農業共済組合代表監事就任、平成20年7月から平成26年4月山口県農業共済組合連合会代表監事就任。

組合員の皆様には、日頃より農業共済事業に特段のご理解とご協力を賜わり衷心より厚くお礼を申し上げます。

組合員の皆様のご理解とご協力によりまして、本年4月に県下一組合としてスタートしました「山口県農業共済組合」は、組合員数47,800余名で、本所を初め、総合支所2か所、支所等10か所、家畜診療所を8か所に設置し、組合員と組合との意思疎通を図る基幹的組織として3,897名の共済部長、また、損害評価員2,447名、調整評価員217名の運営体制となっております。また、家畜診療所の運営にあたっては、関係の市、町、JA並びに関係組合の参画のもと、運営に関する協議並びに助成金の拠出を賜っており、ご協力とご尽力に対し、深く感謝を申し上げます。

さて、現下の農業生産基盤は、高齢化の進行や担い手の減少により農地の荒廃化も拡大しつつありますが、国内農業の再生に向け、一定規模以上の担い手生産組織体制を確立することを基本に、経営所得安定対策、6次産業化への強化、収入保険の導入に向けた調査・検討や環太平洋連携協定(TPP)交渉の課題など農政改革が進行しようとしています。私達は、近年の常態化した異常気象など、予測しがたい災害に備えての農業経営のセーフティネット確立のため、適正な事業運営とともに補償の充実と組合員サービスの維持向上に努め、親しまれ、頼られる組合運営に役職員が一体となって努めてまいりますので、今後一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新役員紹介

新役員が決まりました。

(任期)平成26年6月13日から3年間
新たな役員体制でスタート

第1回通常総代会において、26名の役員が再選任され、組合運営に、新たな役員体制で取り組むこととなりました。

また、同日開催された理事会で、組合長理事に門出進氏、副組合長理事に吉本知則氏、古谷幸男氏、職務代理者理事に板垣幸男氏、代表監事に大賀克己氏が選任されました。



職務代理者理事
板垣 幸男
(山口市)



副組合長理事
古谷 幸男
(周南市)



副組合長理事
吉本 知則
(下関市)



組合長理事
門出 進
(山口市)



理事
中川 竹彦
(防府市)



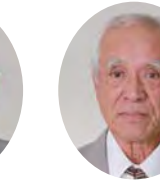
理事
歳光 時正
(周南市)



理事
西岡 宏道
(光市)



理事
下土井 進
(柳井市)



理事
常藤 隆彦
(岩国市)



理事
杉本 孝道
(岩国市)



理事
霜田 洋治
(下関市)



理事
縄田 國和
(山陽小野田市)



理事
末富 善堯
(宇部市)



理事
田中 敏夫
(山口市)



理事
長尾 忠敏
(萩市)



理事
藤野 克己
(萩市)



理事
金子 哲也
(萩市)



理事
中村 敏
(山口市)



監事
袴田 光夫
(周防大島町)



監事
安野 正純
(山口市)



代表監事
大賀 克己
(下関市)



理事
藤岡 和文
(美祿市)



理事
前野 伊三夫
(美祿市)



理事
廣田 克己
(長門市)



理事
藤井 勝志
(長門市)



理事
河野 壽昭
(下関市)

総代

組合員の代表

新しい総代が 決まりました

県下一組合化に伴う改選が行われ、新しい総代(200名)が次のとおり決まりました。

任期は平成26年5月7日から3年間です。

(敬称略)

〔岩国・和木1区〕

村岡 侑 (岩国市天尾)
坂本 三郎(岩国市大山)
岩重 辰彦(岩国市長野)
長永 皓(岩国市由宇町)
倉田 正史(岩国市玖珂町)
兼本 征朗(岩国市玖珂町)

〔岩国・和木2区〕

田中 一晃(岩国市周東町)
村田 良式(岩国市周東町)
佐崎 恭児(岩国市周東町)
武永 淳(岩国市周東町)
秋本 義春(岩国市周東町)
林 聖文(岩国市周東町)

〔岩国・和木3区〕

中川 則之(岩国市錦町)
榎本 要(岩国市錦町)
中村 隆(岩国市本郷町)
松本 博明(岩国市美和町)
下辻 秀樹(岩国市美和町)

寺 篤志(岩国市美和町)

〔周防大島町〕

安本 貞敏(周防大島町西安下庄)
谷本 良男(周防大島町西屋代)
河元 秀雄(周防大島町出井)
吉村 満雄(周防大島町東三浦)

〔柳井〕

井川 孝(柳井市神代)
石村 健助(柳井市柳井)
(有)友進
(代)宮本三雄(柳井市伊陸)

藤迫 英式(柳井市伊陸)

廣中 勝(柳井市日積)

岡村 哲夫(柳井市余田)

森永 信範(柳井市新庄)

檜垣 巖(柳井市伊保庄)

〔平生・上関〕

新升 久人(上関町長島)
田代 敦(平生町大野南)
吉崎 秀和(平生町小郡)

〔田布施〕

林 勝(田布施町宿井)
小坂 竜一(田布施町大波野)
出上 憲男(田布施町別府)

〔光〕

大川 治(光市塩田)
木村 康人(光市三輪)
兼森 貞夫(光市光井)
田村 英智(光市三井)
吉村 彰人(光市小周防)
藤山 登(光市立野)

〔下松〕

山本 利夫(下松市来巻)
中嶋 貞一(下松市南花園)
金近 健治(下松市瑞穂町)

〔周南1区〕

杉村 龍男(周南市徳山)
山崎 光夫(周南市四熊)
兼俊 嘉明(周南市大道理)
西村 明(周南市戸田)
椿 宏之(周南市湯野)

桑田 満幸(周南市中須北)

白石 純治(周南市長穂)

〔周南2区〕

橋本 公(周南市土井)
西田 孝美(周南市八代)
岡田 貞克(周南市樋口)
山本 誠之(周南市呼坂)
石井 均(周南市小松原)
藤井 巖(周南市大潮)
齊藤 松男(周南市鹿野中)

〔防府1区〕

桑原 淳次(防府市国衙)
田中 哲朗(防府市中西)
宇多村 史朗(防府市富海)
古谷 慎吾(防府市浜方)
小野 武彦(防府市開出)
清水 一男(防府市西浦)

〔防府2区〕

農事組合法人
切畑ファーム(防府市切畑)
農事組合法人上り熊(防府市台道)
三原 久也(防府市上右田)

中村 正規(防府市佐野)

三浦 義人(防府市中山)

〔山口1区〕

末永 利男(山口市鑄銭司)
三輪 利夫(山口市名田島)
入江 昭一(山口市秋穂二島)
亀井 輝行(山口市陶)

田中 光明(山口市秋穂西)

小野 清(山口市秋穂東)

〔山口2区〕

金光 弘成(山口市嘉川)
米谷 勇(山口市深溝)
川野 敏昭(山口市佐山)
上田 洲司(山口市小郡下郷)
村田 信雄(山口市阿知須)
村重 萬喜男(山口市阿知須)

〔山口3区〕

徳田 文雄(山口市宮野下)
伊藤 貞夫(山口市赤妻町)
國森 三郎(山口市吉敷上東)
藤井 利彦(山口市矢原)

田中 修次(山口市黒川)

水津 弘美(山口市仁保中郷)

小田 恒由(山口市仁保中郷)

伊藤 忠文(山口市上小鯖)

松原 誠治(山口市大内長野)

〔山口4区〕

塩川 清夫(山口市徳地小古祖)
中村 博隆(山口市徳地堀)
井原 治(山口市徳地上村)
末常 衛(山口市徳地串)
原 廣美(山口市徳地船路)

総代

齊藤 慎治(山口市徳地柚木)

【山口2区】

白松 克文(山口市阿東篠目)

金子 輝郷(山口市阿東蔵目膏)

藤井 典和(山口市阿東地福上)

堀 裕道(山口市阿東徳佐上)

齊藤 健一(山口市阿東徳佐中)

山根 武夫(山口市阿東嘉年下)

【阿武秋1区】

農事組合法人

ファームさんみ(秋市三見)

農事組合法人

木間の郷(秋市山田)

榎谷 隆夫(秋市椿)

林 安政(秋市椿束)

金谷 一男(秋市大井)

左野 忠良(秋市見島)

宇田川 幸作(秋市川上)

農事組合法人

長小野(秋市佐々並)

中村 博和(秋市明木)

農事組合法人

たたら大地紫福(秋市紫福)

藤田 芳昭(秋市福井下)

高橋 正演(秋市吉部下)

農事組合法人

こぶし(秋市高佐下)

柳井 松雄(秋市下田万)

千人塚富農生産組合(秋市小川西分)

村岡 一志(秋市須佐)

田中 永之助(秋市弥富下)

農事組合法人

福の里(阿武町福田上)

池田 博(阿武町奈古)

茂刈 克巳(阿武町惣郷)

【宇部】

田邊 邦之(宇部市東岐波)

中村 威(宇部市西岐波)

西村 和展(宇部市中山)

松尾 俊昭(宇部市妻崎開作)

石原 恒助(宇部市厚南北)

伊藤 和雄(宇部市小野)

内藤 哲夫(宇部市木田)

原田 幹雄(宇部市吉見)

渡辺 憲四郎(宇部市東吉部)

千々松 安市(宇部市西万倉)

木下 立美(宇部市船木)

【山陽小野田】

笠井 謙二(山陽小野田市有帆)

久坂 隆常(山陽小野田市小野田)

農事組合法人

和の郷(山陽小野田市厚狭)

田尾 光一(山陽小野田市郡)

戸坂 健一(山陽小野田市郡)

乗宗 三男(山陽小野田市山野井)

中原 力(山陽小野田市植生)

【下関1区】

本田 清美(下関市吉田)

玉樋 百合昭(下関市王喜本町)

石田 智晟(下関市小月杉迫)

太田 英弘(下関市阿内)

木村 成年(下関市眞光)

勝谷 修治(下関市長府野久留米町)

藤田 益夫(下関市内日下)

藤村 明生(下関市小野)

榊村 二千夫(下関市綾羅木)

濱野 房雄(下関市蒲生野)

重富 清元(下関市吉見下)

飛垣 孝(下関市吉母)

【下関2区】

山本 雅明(下関市菊川町)

松井 俊文(下関市菊川町)

脇山 正樹(下関市菊川町)

田上 實(下関市菊川町)

渡邊 吉美(下関市豊田町)

西本 昌憲(下関市豊田町)

石永 寿則(下関市豊田町)

竹永 寛(下関市豊田町)

【下関3区】

石川 正昭(下関市豊浦町)

田中 國道(下関市豊浦町)

福永 宏(下関市豊浦町)

藤本 久雄(下関市豊浦町)

辻村 辰巳(下関市豊浦町)

藤田 行(下関市豊北町)

吉岡 和明(下関市豊北町)

跡岡 照夫(下関市豊北町)

阿部 和彦(下関市豊北町)

松本 義行(下関市豊北町)

木下 和(下関市豊北町)

安富 伸一(下関市豊北町)

藤村 勇次(長門市三隅下)

角屋 正治(長門市三隅下)

小野 嘉幸(長門市仙崎)

山本 宗一(長門市西深川)

三戸 恭博(長門市西深川)

笹井 政弘(長門市俵山)

【長門2区】

福川 康次(長門市日置上)

岡崎 一一(長門市日置中)

藤永 信雄(長門市油谷久富)

奥田 信之(長門市油谷伊上)

笹尾 善憲(長門市油谷蔵小田)

中野 安智(長門市油谷後畑)

来嶋 裕(長門市油谷向津具上)

【美祿1区】

池田 邦夫(美祿市美東町)

佐藤 昭生(美祿市美東町)

井上 政教(美祿市美東町)

井上 兼夫(美祿市美東町)

奥田 定夫(美祿市秋芳町)

井町 哲(美祿市秋芳町)

福田 耕作(美祿市秋芳町)

豊島 正雄(美祿市秋芳町)

【美祿2区】

齊藤 寛(美祿市大嶺町)

篠田 昭男(美祿市伊佐町)

白井 喜登(美祿市於福町)

今橋 久男(美祿市東厚保町)

馬屋原 眞一(美祿市西厚保町)

長尾 光人(美祿市豊田前町)

新しい損害評価会 委員が決まりました

県下一組合化に伴い、新しい損害評価会委員40名が次のとおり選任されました。

会長に角屋正治氏、副会長に宮田明義氏が選ばれました。

任期は平成26年6月13日から3年間です。

(敬称略)



会長
角屋 正治



副会長
宮田 明義

学識経験者

- 角屋 正治 (元農業試験場長)
 - 梅田 信次 (元農政事務所食糧部)
 - 畑中 猛 (農林総合技術センター)
 - 尾本 芳昭 (農林総合技術センター)
 - 水原 孝之 (県畜産振興課長)
 - 中間 寛徳 (山口大学名誉教授)
 - 宮田 明義 (元農林総合技術センター部長)
 - 竹山 茂樹 (元全農緑茶センター所長)
 - 片川 聖 (元農林総合技術センター部長)
 - 金子 信 (建設事務所取締役)
 - 内田 正夫 (元農業改良普及所長)
- 東部地区より**
- 福田 邦彦 (岩国市)
 - 栗 春雄 (岩国市)

- 榎本 耕大 (岩国市)
- 須内 和明 (柳井市)
- 佐々木正美 (柳井市)
- 吉崎 秀和 (平生町)
- 中川 弘道 (周南市)

中部地区より

- 中谷 安彦 (防府市)
- 石田 卓美 (山口市)
- 武安 馨 (山口市)
- 浅川 武司 (山口市)
- 鰐石 明 (山口市)
- 山根 保彦 (山口市)
- 岩田 薫 (萩市)
- 大田 術夫 (萩市)
- 田村 武司 (萩市)
- 金子 悟 (宇部市)
- 伊藤 保二 (山陽小野田市)

西部地区より

- 山本 雅明 (下関市)
 - 西本弥須雄 (下関市)
 - 木下 和 (下関市)
 - 安成 英生 (下関市)
 - 三戸 恭博 (長門市)
 - 笹尾 善憲 (長門市)
 - 池田 邦夫 (美祿市)
 - 永嶺 克博 (美祿市)
- 組合職員より**
- 東 信男
 - 藤岡 正一
 - 清水 善正

損害評価会委員は

共済事故(災害)の発生に
際し見回り等実施し、損害
評価員の調査結果を踏まえ、
組合からの諮問を受けて損
害の額(損害高)を答申す
るほか、損害防止や共済事
故の認定について調査審議
します。



評価会による水稲見回り調査の様子

職員配置図

新組合がスタートし、職員の配置が下記になりました。よろしくお願ひします。

本所

参事 金子 昇

総務部

参事補兼総務部長 渡辺 謙治

総務課

課長 田辺 秀男	課長補佐 阿部 国久	課長補佐 伊藤 学	係 磯山 正博
-------------	---------------	--------------	------------

企画管理課

部長兼課長 東 信男	主幹 田村 友和	主幹 山根 睦幸	課長補佐 轟 知	課長補佐 岡村 直樹	主査 阿座上裕子	主任(兼務) 林 里美
---------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	----------------

事業部

部長 河野 伸一

統括課

課長 藤岡 正一	主幹 堀 和弘	係長 橋本 宗直
-------------	------------	-------------

収獲共済課

課長 清水 善正	主幹(兼務) 堀 和弘	課長補佐 宮本 孝	主査 松本 清	係長 本間 史朗	主任 林 里美
-------------	----------------	--------------	------------	-------------	------------

資産共済課

課長 山本 義則	課長補佐 栗林 重成	課長補佐 藤田 勝弘	係長 白神 孝徳	係長(兼務) 橋本 宗直
-------------	---------------	---------------	-------------	-----------------

家畜部

部長 岡村 真吾

家畜課

課長 鹿島 毅之	主幹 田中 俊彦	主査 村上 修司	係長(兼務) 直井 愛	係 景由 剛
-------------	-------------	-------------	----------------	-----------

家畜診療所統括

統括(兼務) 岡村 真吾	係長 直井 愛
-----------------	------------

佐波支所

支所長 能野 佳克	支所長代理 鶴岡 幸子	主査 河村 篤	係 原田 崇之
--------------	----------------	------------	------------

徳地出張所

所長(兼務) 能野 佳克	主任 松永 拓也
-----------------	-------------

阿武萩支所

支所長 仁保 正美	支所長代理 桂 稔広	主査 黒瀬 宏	主査 原田 康伸	係 島谷 勇樹	係(嘱託) 池部 隆一
--------------	---------------	------------	-------------	------------	----------------

阿北出張所

所長 伊藤 美樹	主査 岩本 浩志
-------------	-------------

阿東支所

支所長 柳井 東樹	係長 竹重 欽章	係 石川 哲
--------------	-------------	-----------

厚狭地区支所

支所長 永久 明	主幹兼支所長代理 井上 俊美	主査 石田 知成	主任 田中 稔一
-------------	-------------------	-------------	-------------

東部総合支所

総合支所長 宇田 裕典

第1班 班長 河上 泰久	副班長 新本 幹朗	係長 秋森 卓己	係長 久光 孝弘	係 野崎 裕美
-----------------	--------------	-------------	-------------	------------

第2班 班長 弘岡 典文	副班長 埜田 高秀	主査 熊野 忠典	主任 益本 辰則	係 福崎 真希
-----------------	--------------	-------------	-------------	------------

田布施支所

支所長 松永 充司	支所長代理 田中 博通	主査 末岡 淳一	主査 川村 達也	主査 中村 順	係長 山野井康人	係長 山本 浩二
--------------	----------------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------

周南支所

支所長 高木 康二	主査 渡邊 典之	主査 井上 隆徳	係長 内富 敬
--------------	-------------	-------------	------------

西部総合支所

総合支所長 上田 宣道

第1班 班長 金山 清己	副班長 阿座上和彦	係長 水嶋 智浩	係長 田中 千鶴	主任 池田 崇
-----------------	--------------	-------------	-------------	------------

第2班 班長 宮村 秀一	副班長 坪内 明	係長 西村 健一	主任 堀尾 健紘	主任 和田 長広	係 河本 勉	係(嘱託) 青木 克己
-----------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------	----------------

長門支所

支所長 久岡 孝男	支所長代理 篠田 孝博	係長 山田 吉輝	主任 中田 秀隆	係 清水 麻里	係 保田 裕之
--------------	----------------	-------------	-------------	------------	------------

美祿支所

支所長 松井憲一郎	支所長代理 杉山 茂	係長 高木 聡	係長 村田 慈寛	主任 松原奈津江
--------------	---------------	------------	-------------	-------------

家畜診療所

西部地区下関家畜診療所

所長 田村 英則	係長 小野 哲嗣	係長 白尾 大司
-------------	-------------	-------------

西部地区長門家畜診療所

所長 美濃 成憲	係 松田美智子	係(嘱託) 元永 博次
-------------	------------	----------------

西部地区美祿家畜診療所

所長(兼務) 岡村 真吾	係長 重本 志乃	係長 中村 一行
-----------------	-------------	-------------

東部地区家畜診療所

所長 岡山 猛	係 金津健太郎	係 松村 尚美
------------	------------	------------

阿東地区家畜診療所

所長 村上 明美	係 松浦 道夫	係 森 壮平
-------------	------------	-----------

北部地区家畜診療所

所長 堀川 淳	係 中村 達義
------------	------------

阿北支所

係 有馬 俊和

中部地区家畜診療所

所長(兼務) 鹿島 毅之	係 中常 路子	係(嘱託) 中川 和克
-----------------	------------	----------------

平成26年度から 農機具共済の仕組みを一部改正しました。

◎共済金額の限度額が500万円から1,000万円へ引き上げました。

◎稼働中の事故について1割免責が入ります。

平成26年度引受の農機具から稼働中に発生した事故(衝突、接触、墜落、転覆、異物の巻き込など)については一律1割の免責を適用。

◎損害共済の無事故割引・有事故割増料率制度の導入。

次の契約更改時、前共済責任期間において共済事故の有無により、農機具ごとに掛金の割引・割増をする仕組みです。

割増対象事故

- 農機具の稼働中に発生した事故。
- 自然災害、火災、盗難などの不可抗力の事故は1年間に3回まで被害を受けても割増とはなりません。
- 等級と係数

等級	割増等級			基本等級	割引等級	
	1	2	3		4	5
係数	2.00	1.60	1.20	1.00	0.97	0.95

平成26年度は、全農機具とも基本等級(4等級)です。

割引は

○過去2年間の共済責任期間において割増対象事故が無かった場合、1等級上位の割引等級になります。

割増は

○前共済責任期間に割増対象事故があった場合は、1回の割増対象事故に対し、1等級下位の割増等級になります。

農機具を入れ替えた場合

- 責任期間途中で農機具を入れ替えても等級は変わりません。
- 継続更新時に買い替えを行った場合には、前契約の等級、事故履歴を引き継ぎます。

詳しくは、NOSAIまでお問い合わせください。

異動通知は速やかに

「事故がおきた」「入れ替えをした」

加入されている、農機具に事故がおきたときや、名義を変えられるとき、農機具を入れ替えられたときは速やかに連絡してください。

修理した後に事故通知をされても、事故の確認ができないときや異動の手続きをされていないときなど、共済金のお支払いができない場合がありますので、ご注意ください。



異常気象が当たり前になってきた今
あなたのそばにNOSAIがあります。
NOSAIはあなたとのきずなを
大切にします。

周南市
熊毛地区

「手作りジャムはいかがですか」



農産加工所メンバー 左から田村さん、外山代表、西村さん



「いっしょに熊毛産にこだわっています」と笑顔を見せるのは、周南市熊毛地区の農産加工所、外山マツ工代表（77）。気の合う仲間3人が、地元産の野菜や果物を使って三種類のジャムを作り販売、人気を得ている。新鮮な筑陽ナスびを丸ごと使っている「なすびじゃむ」は、メンバーの田村和江さん（70）が育てたもの。以前、地元の熊毛北高校の生徒が考案したジャムを試行錯誤して商品化。昨年、県の特産品振興奨励賞を受賞した。

ポイントは、メンバーの西村照子さん（69）が栽培したホウレンソウで、鮮やかな緑色に仕上げたことだ。現在は「いちごじゃむ」の生産が中心で、外山代表が作るイチゴだけでなく、地元産のイチゴをふんだんに使用し忙しい毎日だ。外山代表は「メンバーが生産から加工まで携わり、保存料を使用しない安全安心をモットーに頑張っています。5月にオープンした『道の駅ソレーネ周南』でも販売しています。ぜひ一度食べてみてくださいさいね」と話している。

長門市
三隅

「二人三脚でナスビ栽培」



的場一義さん、千代子さん夫妻

「ナスビを作り始めて20年以上になりますよ」と笑顔で話すのは、長門市三隅の的場一義さん（76）、千代子（72）さん夫妻。一義さんの退職をきっかけに、夫妻二人三脚で、ナスビ（約10畝）栽培に取り組んでいる。

栽培スタート当初は、路地で千両ナスを作っていたが、現在はハウスで筑陽という品種を栽培しているという。筑陽は、秀品率が高く首太の太長ナスで煮炊きや漬物用にも最適で、「ナスカレーは、特におすすですよ」と千代子さんは話す。ハウスで栽培するため、路地栽培

よりも出荷の時期が早く、5月中旬ごろから大きさの揃った物を朝収穫し、地元の市場へ出荷する。

「前日に比べ、ナスビが成長しているのを見ると、まるで子どもや孫の成長を見ているようで楽しいですよ」と千代子さん。一義さんは「始めたころは思うようにいかず大変でしたが、色々な所へ研修に行き学んだ事で、現在のように良質なものが作れるようになりました」と話す。

「今後も、健康のために夫婦でナスビを作り続けていきたいですね」と話している。

Kiraraきらら

地元金融機関に就職して6年目です。現在、共済事業の担当をしています。窓口に来られるお客様に対して、いつも笑顔で心がけ、お客様を「待たせない」を目標に頑張っています。

実家は農業をしています。私の出番は未だ無いんですよ。なので、自分で大好きなトウモロコシの栽培にチャレンジしたいと思っています。

山口市
藤井 真里奈さん



NOSAI クイズ!

応募方法

52

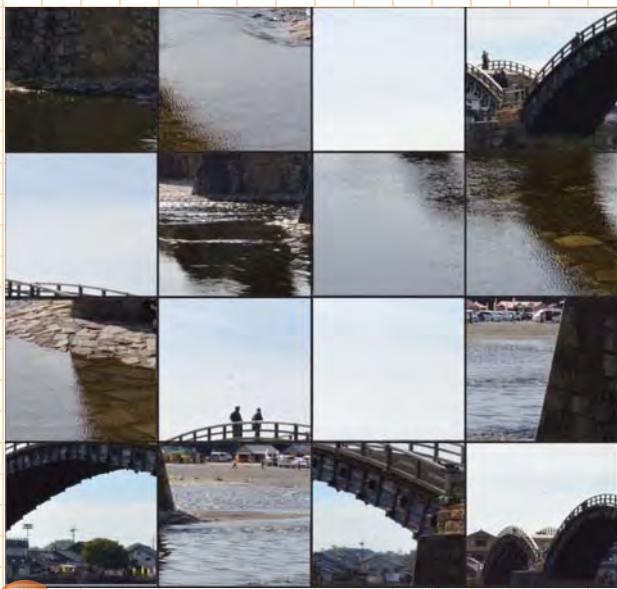
7540002

NOSAI山口
「NOSAIクイズ」係

山口市小郡下郷二七六番地六

- ①クイズの答
- ②〒住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢
- ⑤電話番号
- ⑥NOSAIへのご意見
ご要望などを自由
にお書きください。

- 官製はがき上記の要領で記入してください。またはメールでも受け付けます。メールアドレスsoumu@ymgc-nosai.or.jp
- 締切 平成26年8月5日(当日消印有効)
- 正解者の中から抽選で20名様に粗品を進呈します。(正解はNo.2号で発表します)
- ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
- ※たくさんのご応募をお待ちしています。
- ※応募はがきにご記入いただいた個人情報景品の発送、お便りの紹介のために使用することがあります。



問題

パズルを並べるとあるものが現れます。それはなんでしょう?

ヒント 山あり谷あり

答えがわかったら急いで応募してね。締切近し!

表紙紹介

長門市向津具半島を中心に、一大棚田地帯が広がる中の油谷東後畑の棚田です。1999年、「日本の棚田百選」にも選ばれました。地域では、水稲だけでなくいろいろな作物を栽培し、棚田の景観を維持・保全する活動を行っています。表紙は昼間ですが、夕方、太陽の形が確認できなくなったときも幻想的で、夜は棚田から見る漁火の迫力に感動。ぜひ体感してみてください。



山口県農業共済組合

■本所

〒754-0002 山口市小郡下郷2276番地6

電話 083-972-7500 FAX 083-972-1811

■東部総合支所

〒742-0417 岩国市周東町下久原484番地3

電話 0827-84-0041 FAX 0827-84-0053

■西部総合支所

〒759-6301 下関市豊浦町大字川棚6880番地1

電話 083-772-2211 FAX 083-772-2588